

# 広報 いまり

市の人口	
9月1日現在	
総人口	60,335人
男	28,449人
女	31,886人
前月比	+107人
世帯数	15,825世帯

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部5円 昭和49年10月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No. 248



## —観衆をわかせた国見台球場開き—

(9月22日写す)

## 広 報 こ よ み

- |                               |                        |                                     |
|-------------------------------|------------------------|-------------------------------------|
| 1日～12月31日 赤い羽根共同募<br>金        | 14日 鉄道記念日              | 27日～11月10日 市制施行20周年<br>記念行事（市民会館など） |
| 8日 交通事故相談日（生活相談<br>課）         | 15日 市民ロビーで市長と会う日       |                                     |
| 10日 体育の日<br>目の愛護デー            | 17日 無料法律相談日（生活相談<br>課） |                                     |
| 13日 伊万里市小学校児童陸上運<br>動大会（国見台G） | 18日～20日 トンテントン祭り       |                                     |
|                               | 22日 交通事故相談日（生活相談<br>課） |                                     |
|                               | 27日 市民大運動会（国見台G）       |                                     |

若楠国体を成功させよう

49' 10月

# はしご付消防自動車を購入

## 第3回定例市議会ひらく

第3回定例市議会は、9月6日に招集され、昭和49年度一般会計補正予算をはじめ、簡易水道・国民健康保険など3つの特別会計と水道事業特別会計補正予算などを審議・可決したほか、昭和48年度病院事業特別会計を認定して、21日に閉会しました。そのあらましは次のとおりです  
ただし、伊万里市選挙公報の発行に関する条例と昭和48年度決算の水道事業・工業用水道事業特別会計の決算認定は、継続審議となりました

◎昭和49年度一般会計予算に2億9,812万円を追加、予算総額は68億9,771万円になりました。

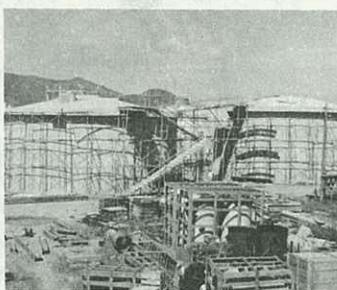
補正した主な内容は、建設資材の高騰に伴うし尿処理場建設費の追加みかん選果場建設補助金・昭和49年度事業認可に基づく工業再配置促進費・市道の直営舗装および急傾斜舗装用の原材料費の追加・特定地域道路舗装事業費補助金・はしご付消防ポンプ自動車の購入費・黒川小学校プール建設事業費の追加など、必要な経費を計上しております。

### 黒川小プールを 6コースに変更

教育費 859万円の追加は、同和教育研究委託料30万円、黒川小学校プール建設に伴って、校区内の生徒数が増加することが見込まれるために当初の200平方メートル・4コースを285平方メートル・6コースに変更したための工事請負費の追加563万円、大坪小学校屋内運動場建設による仮設便所を設置する経費86万円

給食運搬車を買い替えるための購入費150万円が主なもので

### し尿処理場の増設に 3,652万円を追加



►増設中の60t処理タンク◀

衛生費には4,279万円を追加しています。

昭和48年度から2か年の継続事業で増設しているし尿処理場は、その後順調に工事が進んでおります。しかし、昨年来の物価・資材の急激な上昇に伴って単価の改定をする必要が生じたため、国庫補助・起債単価の引き上げなどの財源の確保を図るなど厚生省の指導を受け、3,652万円を追加し、総工費は、3億8,652

万円となります。

また、環境保全課の新設に伴って一般管理費や土木総務費に計上していった環境整備・公害防止対策などに要する経費161万円を清掃費に組み替えるとともに、清掃パトロール人夫賃金67万円、樹木移植委託料20万円、公害測定器具購入費12万円、緑化推進基金の設置に伴う緑化推進基金積立金200万円、現在、道路が狭く、し尿汲取車の進入が困難な波多津町浦・山代町鳴石地区に、し尿貯りゅう槽やホースを設置するためのし尿汲取困難地区施設整備補助金として10万円を計上しました。

農林水産業費には、7,136万円を追加しました。

これは、波多津町の木場養蚕組合や南波多町前平農業生産組合・南波多町大川原果樹組合に対して、集団的生産組織を育成するための土壤条件調査と営農実態調査などを実行するための調査委託料20万円、生産組織育成対策事業補助金36万円、黒川町畠川内に西松浦販売農業協同組合が建設のみかん選果場建設事業費1億8,220万円に対して、国・県費を受け入れて補助する果樹広域生産地形成事業費補助金7,065万円などが主なもので

労働費 738万円の追加は、失業対策事業就労者の見舞金などです。

正直者はばかを見るともいわれ、ばか正直といふことを思ふ。至誠天に通ずとは、至誠が人間には通用しないのでやり場がなくて、天にもつていたのかも知れない。天地神明にはじずといふのも、あまりにも遠いところをめざしきて、かえつて近いところがおろそかになる心配がある。至誠人に通ず、人に對してはじと、身近をもうこし大事にしなければ、世の中はいつこうによくならない。世の中どころか、このごろは親友に對して、親に對して、夫や妻に對して、そこには至誠のない人、はずべてささえ至誠のない人、はづべき人があまりにも多い。世の中が進むのに反比例して、だんだん身近なものは、このままですすめば、そこには必ず人が多くなってゆくのは、いつたいどうして、自分に自分がうそをついて、自分が自分でわかれることありますかねない。そうすれば人の破滅であるから、先ず自分を、そして身のまわりを整え直すことが肝心である。

総務費に2,010万円を追加しました。

国有林部分林の立木売り払いに伴う大川内部分林の岩谷区に対する交付金968万円、国の産炭地域振興調査委託金で行う水資源開発調査に要する経費256万円、財政調整基金積立金830万円が追加した主なもので

す。また、環境保全課の新設に伴って当初、総務費に計上していた公害防止対策に要する経費117万円を環境衛生費に組み替えました。

### 3,600万円で

#### はしご付消防車

消防費に3,618万円を追加しました。

これは、近年、病院や銀行・デパートなどの高層化によって、市内に高層建築物がふえ、現在の消防車では万一の火災に備えられなくなつたため、はしご付消防ポンプ自動車を購入するための経費です。

民生費は、身体障害者や老人・重度心身障害者などの家庭奉仕員設置に対する委託料を29万円追加したことと、昭和48年度老人保護費等国県補助金の返還金42万円、保育園の維持修繕料・臨時雇賃金449万円などあわせて525万円を追加しました。

商工費は、総額6,521万円の追加です。

伊万里市商店街連合会が、販路を広げるために実施した納涼夜市事業に対し、補助する伊万里商工団体事業補助金20万円と、昭和48年度から実施している黒川公園建設事業およ

び塩屋地区排水対策事業の昭和49年度事業認可に基づく工業再配置促進費6,466万円を計上しました。

#### 交通安全施設事業で

##### 2通学路を舗装

土木費は、市民からの要望が多い道路舗装を促進するため、農林漁業金融公庫の融資で実施する南波多町の大曲～大野岳線ほか12路線の地元負担を補助する特定地域道路舗装事業費補助金1,000万円、伊万里～黒川線の立木など補償費1,108万円や交通安全施設整備事業浦の崎～平古場線・立土井線の通学路舗装工事に要する経費200万円を追加しました

また、県道昇格路線の県道移管に伴う測量委託料320万円、急傾斜地を舗装するための原材料費400万円過疎債の増額による筒井～上平野線の改良工事請負費の追加380万円や直営舗装工事用の原材料費700万円の追加です。

◎簡易水道特別会計補正予算には601万円を追加し、予算総額4,034万円に改めました。

これは、電気料金の値上げによる各簡易水道の光熱水費不足見込額や国道202号線の改良工事に伴う波多津簡易水道の本管移設工事費35万円昭和48年度の決算見込みによる繰越金のうち214万円を財政調整基金に積み立てました。

◎国民健康保険特別会計補正予算は、1,365万円を追加、予算総額は8億3,545万円になりました。

その内容は、診療件数の大幅な増加に伴う診療報酬審査手数料116万

円の追加と昭和48年度の決算見込みによる繰越分1,243万円を予備費に組み入れたものです。

◎と畜場特別会計補正予算も、昭和48年度の決算見込みで繰り越すことになる15万円を予備費に組み入れました。

◎水道事業特別会計補正予算は、配水管の移設工事費400万円と電気料の値上げによる経費250万円、来年度から水道料の計算事務を電算センターに委託するための本年度負担金50万円、あわせて700万円を補正しました。

#### 市教育委員に

##### 世戸常徳氏を選任

市教育委員山崎重雄氏の死亡に伴い、その後任に伊万里町今町の世戸常徳氏(46歳)を選びました。

同氏のほか委員には、江口高治氏(松浦町桃川)・小嶋猛司氏(黒川町牟田)・小杉マツエ氏(波多津町内野)が任命されています。

昭和50年版県民手帳の予約申し込みを受け付けます。ご希望の方は各区長・駐在員さんへハヤメに申し込んでください。

手帳は、ポケット型で180円です。日記編・資料編(県の概要)・名簿編(官公庁・国会議員・県会議員など)・便覧編(メートル換算表・応急手当など)豊富な資料を盛り込んであります。

なお、ビジネス用などに利用できる県民ノート(102mm×175mm 380円)も発売しています。県民手帳とともにおそなえください。

用いられていくから、どこかを信  
用していいかわからぬ。だから、  
け引きの上手とさえいわれ  
るくらいだから、世の問題が生ずる。  
心が読めないところにこの  
政治などでは、それが駆  
け引きの上手とさえいわれ  
るくらいだから、どこかを信  
用していいかわからぬ。

世の中には、肥後ことば  
で「モッコス」というよう  
な人もあって、何でも反対  
になると、反対が本当の  
だからかえてわかりやす  
くなる。もちろん、そこまで極端  
にもっとも、そこまで極端  
にかも知れない。それにし  
ても、その人の態度でその  
表現をしなければ頭の毛が  
うすぐといふ連中もある。

「お笑い頭の体操」を見  
ていたら、女の「イヤ」は  
「イイ」のうちというのが  
あった。人のかいにわたりに  
くいかが察せられる。もちろん、この場合は女  
の謙譲の美德というか、物  
事を直接話で現わさない  
よりも、本当に「イヤ」  
という意思表示があるので  
ややしくなる。



## 市政の功績をたたえ

## 橋口氏に名誉市民の称号

## 贈呈は11月3日文化の日

9月定例市議会は、県議会産炭地域振興対策特別委員会副委員長として活躍中の橋口四郎氏（71歳）に対して、11月3日付で、伊万里市名誉市民の称号を贈ることを満場一致で決めました。

橋口氏は、伊万里町議會議長・伊万里町長を歴任、昭和29年4月1日伊万里市制施行に際しては初代市長に当選、2期（8年）にわたり、伊万里湾の総合開発・産炭地域の振興企業誘致・教育の振興など多くの問題に情熱をかたむけられ、今日の伊万里市発展の基礎を築かれました。

また、県議会にあっては、総務常任委員会委員長・産炭地域振興対策特別委員会委員長をつとめ、県政の発展と県民福祉の増進に貢献しておられます。

なお、これまでの地方自治の進展に尽くされた功績で、昭和48年11月勲四等瑞宝章を受章されました。

伊万里市名誉市民の称号を贈られた方は、昭和32年、教育者として教

育の振興に功績があった坂本満次郎氏（伊万里町長）・昭和36年、50有余年にわたり地方自治の進展に尽くされた武藤庄三郎氏（初代市議會議長）・昭和46年、若くして産業界に身を投じ、市内商工業の振興に尽くされた黒木右馬氏（伊万里商工會議所会頭）について4人目です。

## 橋口四郎氏の経歴

## ▷職歴

昭和4年3月 明治大学商科卒業

昭和11年3月～昭和19年5月 青島特別市青島水産組合主事

昭和19年6月～昭和20年8月 青島特別市日華合弁出資組合青島水産統制組合常務理事、昭和20年8月

15日終戦により退職

昭和21年3月～昭和22年4月 帰還

後農業に従事

昭和22年4月～昭和26年4月 伊万里町議會議員（議長）・西松浦郡

町村議會議長会副会長・佐賀県町

村議長会副会長



## ▶名誉市民になる橋口氏◀

昭和26年4月～昭和29年3月 伊万里町長・西松浦郡町村会会长・佐賀県町会副会長

昭和29年4月～昭和38年4月 伊万里市長

昭和38年4月～現在 佐賀県議會議員、その間、県議会総務常任委員会委員長・県議会産炭地域振興対策特別委員会委員長

## ▷表彰

昭和38年9月 佐賀県体育功労賞

昭和39年4月 伊万里市表彰条例に基づく市政功労者表彰

昭和46年5月 地方自治功労者表彰（知事）

昭和48年10月 地方自治功労者表彰（全国都道府県議會議長会）

昭和48年11月 勲四等瑞宝章受章

昭和49年3月 佐賀県議會議員永年功労者表彰（知事）

## 今年は船舶火災を重点に

## 16日に総合消防訓練

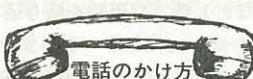
## ▶総合消防訓練場所

・船舶火災……伊万里湾河口（9時～9時30分）

・アーケード火災……仲町アーケード内（10時～10時45分）

・中高層ビル火災……前田病院（11時50分～12時20分）

※火災の発生しやすい気象状態が続いている。火の取り扱いには十分注意し、寝るまえにもう一度、火の点検をいたしましょう。



電話は声の玄関です。お客様がもう一度かけてみたくなるような電話の応待をしましょう。

企業での信頼感を増し、販売を大きくささえてくれるでしょう。

逆に、電話の応待が悪ければどんなにりっぱな広告をしてもむだになります。信頼をなくします。

企業と企業・企業と人・人と人とを結びつけるには、明るい真心のこもった電話マナーを身につけてましょう。

市制施行20周年記念

## 写真展など多彩な行事

27日～11月10日・市民会館で

昭和29年4月、2町7か村が合併して、伊万里市が誕生してから今年で満20周年を迎えました。

この記念すべき年に当たり、市はこれまでの歩みを振り返えり、今後の発展を祈念して、10月27日から11月10日まで、市民会館で行う記念式典を中心に、華々しく記念行事が繰り広げられます。

これまでに市が歩いてきた道を振り返ってみると、昭和32年7月大音響とともに、一瞬にして家屋21戸を埋め、7人の犠牲者を出した山代町西大久保の人形石山地すべりや昭和39年3月の外国貿易船赤岩丸の初入港、昭和41年10月、第18回県民体育大会の開催、昭和42年7月の集中豪雨による死亡12人をはじめ、重軽傷者435人・損害額120億円を出した7・9災害、昭和47年3月の名村造船所進出、昨年8月待望の市庁舎落成など、悲しかったことや嬉しかったことがたくさんありました。

特に、記念行事の中には、市民の皆さんに過去を振り返っていただくために、20年の歩み写真展などを計画しています。

## ■記念式典行事■

- ▶11月3日 (市民会館)
  - 名誉市民の称号贈呈式
  - 市政功労者表彰
  - 歴代町村長・議長の写真展示
  - 20年の歩み写真展
  - 記念植樹 (伊万里河畔)

## その他の行事

- ▶10月27日 市民大運動会(国見台)
- ▶11月3日 少年野球大会 (予定)
- ▶11月10日 オリエンテーリング大会 (国見台運動公園)
- ▶11月10日 子供クラブ話し方大会

(市民会館大ホール)

## ■市文化連盟行事■

- ▶10月11日～13日 バラ展 (伊万里玉屋)
- ▶10月27日～11月3日 華道展・書道展・盤景 (伊万里玉屋)
- ▶11月1日～6日 水石展・盆栽展 (格岩寺) 菊花展(伊万里玉屋)
- ▶11月3日 芸能発表会・府招鉄太

鼓浮立 (市民会館大ホール) 8

ミリ映写会 (浜町会館)

▶11月4日 茶会 (円通寺) 日舞発表会 (市民会館大ホール)

▶11月4日～10日 絵画展・写真展 (伊万里玉屋)

▶11月5日 俳句会 (円通寺)

●20年の歩み写真展の写真提供をお待ちしています。

住時をしのぶ珍らしいものや、市の歩みが一目でわかる。これはというような写真をお持ちの方は、10月15日までに提供をお願いします。

受け付けは、市産業部調整室 (③2111 内線360) で行っています。

多数の写真をお待ちしています。

## 石油店19か所を総点検

### 市環境保全課が公害パトロール

市環境保全課は、消防署と合同で9月9日から3日間にわたって、市内の石油スタンド (19店) を重点的に公害パトロールしました。

パトロール班は、主に、地下油面計を使って、地下に埋められている石油タンクからの油もれ、洗車場から流れ出る汚水を処理する分離槽の規格や処理状況などを点検しました。

その結果、一部の石油スタンドを除き、廃油の野積みや分離槽が小さいことが目立ち、特に、分離槽が小さなうえに浅いことなどから、その機能を十分果たしておらず、川などに汚水が流されているところが多く立会った業者に注意をうながしました。

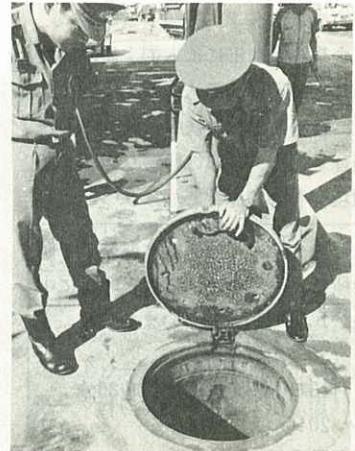
市は、パトロールした結果をもとにして、分離槽などの施設が不備な石油スタンドに対しては、警告を発するとともに施設の改善を呼びかけることにしています。

生活様式の変化に伴って、各家庭から排出される汚水、石油スタンド整備工場などからの排出物は、川や

海を汚染しています。住みよい美しい環境を保つためには、市民皆さんのご協力がなければなりません。

各家庭にあっては沈殿槽を設けるとか、事業所では施設の大きさに適した分離槽を設置するなど、万全の対策をたてる必要があります。

市環境保全課では、今後、抜き打ち的に公害パトロールを行い、不備な施設をなくしていくことにしていきます。



▶マンホールを点検する署員◀

8 (ハーキュラス会員市) 立候

（ハーキュラス会員市）立候

## 多久さんらに優良賞

「第1回生がきコンクール」入賞者決まる

市が、今年6月に、広く市民の皆さんから募集した「第1回生がきコンクール」の入賞者が決まり、9月5日市役所でその表彰を行いました。応募総数38点のなかから、市が委嘱した専門家が、道路など周囲の調和や創意・緑化・手入れの状態などを採点した結果、次の4人の方が優良者に選ばれました。

市は、応募された方全員に対してせんてい録を贈ることにしました。  
△優良賞

木須町木須東 多久 丈雄さん  
大坪町上古賀 山崎 貞之さん  
松浦町山形 中野 静子さん  
東山代町長浜 外園満喜男さん



▶生がきの手入れにはげむ多久さん◀

## 緑化推進に樹木の提供を

### 連絡は市環境保全課へ

市は、国見台運動公園や街路・学校などの公共施設に樹木を植え、緑

のあふれる町づくりを進めていくことにしていますが、その一つとして家のまわりなどにじゃまになっているような樹木を、提供していただいていることっています。

皆さんのお宅で、切り倒すのはもったいない、増築のじゃまになるなど、お困りの方は環境保全課緑化係（☎③ 2111・内線 289）へご連絡ください。

市は、これらの不要木を国見台運動公園の一画に建設する仮植園に植え、時期を見て学校や公園・街路などに植樹し、緑化を進めていくことにしています。

職員の退職予定者後任補充のため、9月1日付で次のとおり人事異動を行いました。（ ）=旧

△総務部総務課付部長待遇=牧瀬良四（議会事務局長） △総務部総務課付=栗原哲雄（水道部管理課）

△議会事務局長部長待遇=益田喜一（総務部総務課長） △総務部総務課長兼市民会館長=井手稔（総務部総務課長補佐） △水道部=栗原忠義（波多津出張所）

## 湾の周辺部「用途地域」指定を予定

### 10月中旬に関係地区で説明会

市は、昭和47年11月、伊万里町とその周辺部を「用途地域」に指定しましたが、今後、さらに市街化の進むことが予想される伊万里湾周辺地域を、新たに指定することを検討しています。

企業誘致などによって、産業が盛んになると、当然人口がふえ比例して、建物などが無秩序に建ちならび騒音や悪臭、日照の妨害など、生活環境が著しく悪化します。

百日せき・ジフテリア混合の予防接種は、毎月第2・第3火曜日に中央公民館で実施しています。

△今月の接種日時

8月13日 13時30分～14時30分

△ 20日 △

※母子手帳をお忘れなく。

このようなことを未然に防ぐために、住居専用地域や商業地域・工業地域などに指定し、制限や敷地面積に対する建物面積・高さなどの規制を加えて生活環境を保つことしているものです。

現在、市都市開発課は、新たに用途地域として指定する区域の基礎調査を行っており、調査結果をもとにして、10月中旬に関係地区で説明会を開き、皆さんのご意見を伺うことになります。

詳しくは市都市開発課におたずねください。（☎③ 2111・内線 346）

### ○用途地域指定が予定される地区

立花町・木須町・脇田町・瀬戸町・大坪町・黒川町・二里町・東山代町および山代町の一部

# よく読まれる市政記事

## 広報アンケートの結果（上）

5月上旬に実施した「広報アンケート」の結果がまとまりました。市内小学校3・4年生の父兄1,821人の対象者のうち1,339人（73.5%）から回答がありました。

調査は、広報紙・有線放送・市政・生活相談課の利用状況など21項目でした。調査の結果や意見は、これから市政運営の参考にします。

調査結果は、今月号から3回にわたってお知らせします。



### 毎月読むのは79%

#### 「子どものページ」は好評



「広報いまり」を毎月読んでいる人は、79.2パーセントです。昨年の調査結果（72.3%）に比べ、7パーセントふえました。

しかし、ときどき読む・読まないと答えた人が、27.7パーセントを占め、読まない理由としては、忙しい（65.5%）・あまり興味がない（20.6%）・全く興味がない（0.3%）・むずかしい（1.9%）という結果がでました。

これは、情報化時代の先端をゆくテレビの影響によるものと思われますが、広報紙が月1回の発行であるため、ニュース性に乏しいことも考えられます。

編集を担当する者として、興味度の高い、ソフトな広報紙づくりをしなければならないと反省しています。

「広報いまり」で最も興味のある記事は、子どものページと市政に関する記事です。そのほか、せいらや行事・声のひろば・予防接種も好評です。

今後希望する記事としては、各町の出来事・市民の声・都市計画・議会記事でした。

担当は、今年6月から市内の催し物や連絡・市民皆さんからの生の声を掲載する「市民のページ」を1頁

新設し、市民皆さんのご利用をいただいています。市政に対する建設的なご意見などどしどしお寄せください。

### 広報の読まれ度合い

読んでいない人 19人（1.5%）



### まだおそい広報配布

39%は10日すぎ



「広報いまり」の配布状況は、回答のあった1,339世帯のうち、毎月くる1,265世帯、ときどきくる70世帯で、99.7パーセントの世帯に広報が配布されています。しかし、全然こないと答えた世帯が、波多津と大川・東山代町に4世帯ありました。

配布の時期は、発行後10日以内が56.6パーセントで、昨年の調査結果（45.1%）に比べ、11.5パーセントと早くなっています。

39.8パーセント（546人）は、発

行後10日から15日をすぎて配布され翌月になって配られている世帯が各町にあり、あわせて32世帯もありました。

市民の健康に直接関係のある予防接種や妊婦検診と相談・乳児検診などは、紙面の都合から、現在、広報いまりと市役所によりて、10日間の余裕をみて掲載するとともに、農協の有線放送でお知らせしていますが発行後10日から15日すぎに配布されている世帯が、39.8%もあり、市民からの電話による問い合わせや苦情がたえないことがわかりました。

広報紙の重要性を認識され、早く市民の手に届くよう、関係者のご協力をお願いします。

### 役割大きい有線放送

80%が聞いている



市・南波多・大川農協の有線放送で、「市政の動き」や「市役所だより」を放送しています。

「市政の動き」は毎週土曜日の朝と夜の2回、予防接種のお知らせなどは、「市役所だより」でそのつど放送しています。

今回の調査は、毎週土曜日に放送している「市政の動き」で、有線放送を持つ601について調査しました。

その結果、160人（26.6%）が毎週聞いており、ときどき聞く326人（54.2%）、聞いたことがないと答えた人は115人（19.2%）でした。

放送の内容は、よいと答えた人が58.7パーセント、まあまあ31.8パーセントで、90.5パーセントの人が現在の内容でよいと答えています。

しかし、もっと詳しく、簡単にという意見もあり、放送の内容をもっと検討し、広報とともに市政の動きを市民に知らせる機関である有線放送をより充実させるため、市民の意見を十分に取り入れることに協力します。

# 知っておこう税の知識

## 税務署からのお知らせ

■主婦のパート……最近は、女性の勤労意欲の高まりを反映して、パートで働く主婦が多くなっています。主婦がパートで働く目的は、レジャー資金やマイホーム資金などさまざまですが、なかには、社会とのふれあいを持つために働くという方もいます。

・主婦のパート収入が年間63万7,500円（月平均5万3,100円）以下のときは夫の所得から配偶者控除が受けられます。

・同じく63万7,500円を超える（月平均5万5,800円）以下のときは夫の所得控除は受けられませんが所得税はかかりません。

・同じく67万円を超えると、配偶者控除が受けられないのはもちろん所得税もかかります。

■退職金……サラリーマンならだれしも、いつかは迎えなければならないのが退職の日です。退職金は、永年勤続したことに対

する慰労金でもあり、老後の生活を支える大切な財産でもあります。

どの位の税金がかかるのか気になるものです。

・勤続34年3か月のAさんが退職金1,000万円をもらった場合は、40万円（勤続20年以上）×35年（1年未満は1年に切り上げ）-400万円=1,000万円でした。したがって、勤続35年で1,000万円までは、所得税がかからないということになります。

■青色申告……青色申告制度は税金の面で有利となるだけでなく、帳簿をつけることによって、経営の内容や資金の状況などよくわかり、経営の合理化にも役立つことが、最近ではよく理解されてきています。

新しく青色申告をしようとする方は、その年の3月15日（その年の1月16日以後に開業した方は、開業の日から2か月以内）までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。このほか税金についての相談や苦情などはテレホンサービスをご利用ください。

佐賀税務署税務相談室（☎09522⑧8000）・伊万里税務署総務課（☎③3147）

## 陣内墓地の所有者を探しています

### お気付の方は都市開発課へ

市は、都市計画街路長谷～脇田線を整備するために、関係者の皆さんと用地や家屋の移転補償などの話し合いを行っています。

しかし、この建設予定地内に陣内墓地（脇田町字釜蓋）が含まれてお

り、162基の墓を移転しなければならなくなりました。

現在、9人（墓40基）の方からご連絡をいただいておりますが、残り122基の墓の所有者（または縁故者・管理人）を探しています。

ご存知の方は、市都市開発課用地係（☎③2111・内線346）へご連絡ください。

### 各町別飲酒運転検挙者数

（49.8.31現在 伊万里警察署調）

町名	1月～7月	8月	計
伊万里	20	3	23
黒川	10	1	11
波多津	11	1	12
南波多	7	1	8
大川	10	0	10
松浦	8	0	8
二里	4	0	4
東山代	7	0	7
山代	9	1	10
(市外)	22	2	24
計	108	9	117

## 廃物利用の作品が目だつ

### 玉屋で夏休み作品展ひらく

子どもたちが、夏休みの間に一生けんめいつくりあげた作品の展示会



▶すばらしい作品に見いる中学生◀

が、9月13日から18日までの6日間伊万里玉屋で開かれました。

習字や工作・調査研究物など、秀作1,530点が会場いっぱいに展示され、親子づれでにぎわっていました。特に、今年は、インフレの世相を反映してか、廃物を利用した創作品などが多くみられました。

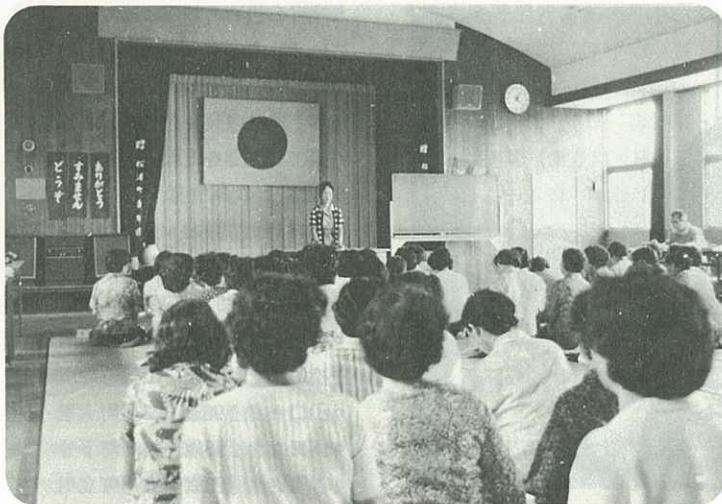
# 部落ぐるみで環境美化を

## 松浦町「村町づくり推進協」が決める

松浦町村町づくり運動推進協議会  
が、9月11日、松浦公民館で開かれ

ました。

協議会には、婦人会の会員をはじ



**伊万里港** たより 8月

**輸出**

5月以来、3か月ぶりの輸出で工場から出る南洋材丸太の端材170万9,000円が輸出されました。

これは、韓国で製材されビールのケースとして利用されるものです。

**輸入**

恒常的原木のみで9億9,810万2,000円と、675万7,000円減少し、前年同月比で2%の増となっています。

**船舶の入港**

日本船10隻、外国船7隻（韓国1・パナマ2・リベリア2）の合計17隻で前月より4隻の増1月以降の累計は119隻で前年同月に比べ1隻の増です。

（唐津税関支署伊万里出張所）

め区長など約70人が出席、「生活環境の美化運動を部落ごとに取り組むには」をテーマとして討議しました。

同町は、昭和47年に県の村町づくり運動実践地区に指定され、これまで新生活運動の一環である冠婚葬祭の改善、人ととの和を深めるため

「みんなでいさつ明るい松浦町」のステッカーを全戸に配布するなど積極的に取り組んできました。

そのかいあって、このごろではお互いに進んでいさつをする人が多くなったほか、家庭内でも親と子のいさつ運動が普及してきました。

今年は、3年目のしめくくりとあって、生活環境の美化といさつ運動・交通安全運動の推進を取りあげ婦人会が中心となって町民に働きかけていくことにしました。

特に、ことしは生活環境の美化がとりあげられ、①交通事故で死んだ犬や猫の死体は自分たちで処理する②道路沿いに捨てられた空かんやごみなどは、道路に面した部落で処理する。

また、子供のしつけは母親の責任であることから、清掃と社会奉仕の精神を子どもにも植えつけるため、母と子がいっしょになって道路や下水の清掃作業を行うなど、婦人が力を合わせて住みよい松浦町を築いていくことを決めました。

また、飲酒運転事故を未然に防ぐために、運転免許を持っている人は飲酒運転放の宣誓をさせるなど松浦町から絶対に違反者を出さない運動も進めています。

## こんな物は不燃物袋へ

この空きカンやビン・ポリエチレン製の容器などは、家庭から出されたごみの中に混っていたものです。

このようなごみは燃やすと高熱を出し焼却炉をいためます必ず、赤文字の不燃物用袋に入れて出しましょう。

不燃物の収集日は毎週月曜日です。



# お酒は百薬の長、又助さん

## ツナさん、お得意の相撲甚句、 竹内市長が最高令者を慰問

市長は、9月11日伊万里市の最高令者、東山代町脇野の山口又助さん（98歳）と同じ脇野の草野ツナさん（97歳）の2人を訪問、長寿のお祝いとして肌ぶとんを贈り激励しました。

又助さんは、若い変らずお元気で魚や生野菜などなんでも食べるほか一日三度好きなお酒を少し飲むことが、何より楽しみだそうです。

いっぱいツナさんは、毎日のよう

に松島町の老人福祉センターにかよ

い、みんなといっしょに歌や踊りを

楽しむなど元気なものです。

なかでも、衣裳も自分で揃えての



▶化粧まわしを披露するツナさん◀

## 行政相談

行政管理庁は、10月13日から19日までの間を「行政相談週間」と定め広く皆さんからの相談を受けることにしています。道路・交通・河川・公害・登記・年金・生活保護・老人福祉などについて、納得できない、また改善してほしいという苦情や意見・要望のある方は、この機会にぜひご相談ください。

◆佐賀行政監察局 佐賀市城内2丁目10番20号 (☎ 09522 ② 2651)

●市の行政相談員

◆池田日出雄 大坪町白野

(☎ ③ 3783)

◆岩本 判三 東山代町上大久保

(☎ ⑧ 0546)

相撲甚句踊りは、気が向けばいつどこでも踊りますよと、意気盛んな

ところを見せてくれました。

環境のよい脇野部落でお2人の長寿記録がどこまでも伸びてくれるこ

とを願ってやみません。このほか、市内には95歳以上の方

が9人・88歳から94歳までの方は29

人もいます。

また、市内の敬老人は9月9日の大坪町を始めとして、13地区で行わ

れ男896人・女1,419人のあわせて

2,315人が出席しました。

お年寄りの長寿を祝い、ますます健康で長生きをと願うものです。

### 95歳以上の高令者 (年令順)

- 山口又助 98歳 東山代町脇野
- 草野ツナ 97歳 東山代町脇野
- 山口喜市 97歳 松浦町中通
- 福川タツ 97歳 黒川町大黒川
- 松尾キチ 96歳 山代町向山
- 山口キク 96歳 二里町大里
- 藤田ツナ 95歳 松浦町下分
- 吉原タケ 95歳 大川町立川
- 松本徳松 95歳 伊万里町下松島

17日 11.30~12.00 中通公民館  
13.00~13.30 西明寺

14.00~14.30 木須東公民館

21日 9.30~10.00 波多津出張所  
10.30~11.00 黒川出張所

11.30~12.00 南波多出張所  
13.00~13.30 大川出張所

14.00~14.30 松浦出張所

22日 9.30~10.00 市農協山西支所  
10.30~11.00 山代出張所

11.30~12.00 楠久公民館

23日 9.30~10.00 東山代出張所  
10.30~11.00 二里出張所

11.30~12.00 中通公民館

24日 9.30~10.00 中央公民館  
10.30~11.00 平尾公民館

11.30~12.00 柳井町公民館

- ・笑顔であいさつしよう
- ・人に親切にしよう
- ・街をきれいにしよう

## 老人健康診査

10月17日～26日

老人健康診査を実施します。

自分のつごうのよい病院で指定された期間内に診査を受けてください。

▷対象者 65歳以上（明治41年4月1日以前に生まれた方）で、健康な方。また、現在治療中の方は除きます。

※診査のときは次のことにご協力ください。

▷受診されるときは必ず受診書を持参し、受付に提出してください。

▷受診される方は、決められた期間時間内に受診してください。

その他は受診できません。

▷病医院の外来・入院患者の診療に支障のないようにし、医師の指示に従ってください。

▷健康診査書に示されていない科目の診査は行われません。

▷精密検査を受けられる場合に、70歳以上の方は、老人医療受診書（寿カード）と健康保険証を、65歳～69歳までの方は、健康保険証をご持参ください。持参されないと精密検査が受けられません。

▷老人健康診査の日程は右表のとおらです。

## ごみ収集休業のお知らせ

秋祭りで町が混雑するため、18日19日のごみ収集を休ませていただきます。ご協力ください。

▷休業区域 新天町・今町・朝日町立町・元町・幸善町・東新町・仲町上仲町・本町1・2・3・4丁目・渚浜町・西円・立花台地・富士町・上松島・下松島・東円・船屋町・栄町相生町・上黒尾町・柳井町・祇園町蓮池町・白野・名村団地・川東・東八・西八・堀町・上土井町・下土井町・中井樋・作井手・金武

## 老人健康診査日程表

町名	医療機関名	期間	時間	診査の内容
伊万里	夏秋医院	15日～17日	13.00～15.00	一般診査及び精密検査
	前田病院	"	14.00～16.00	"
	前世戸医院	"	14.00～15.00	"
	光武外科	"	10.00～14.00	"
	菊地外科	"	9.00～10.00	"
	岡村医院	"	13.00～15.00	"
	山口皮膚科	"	9.00～11.00	"
	野中眼科	"	9.00～12.00	"
	隅田病院	"	14.00～16.00	"
	口石整形外科	"	15.00～16.00	"
	山口外科	"	14.00～16.00	"
	加茂医院	"	9.00～12.00	"
	堀田病院	"	13.00～15.00	"
	伊万里保養院	"	10.00～11.00	"
	原皮膚科	"	10.00～16.00	精密検査
	浜田産婦人科	"	9.00～11.00	"
	林産婦人科	"	10.00～16.00	"
	小島眼科	"	14.00～16.00	"
	桑原産婦人科	"	13.00～14.00	"
黒川町	木本耳鼻咽喉科	"	11.00～12.00	"
	鈴山耳鼻咽喉科	"	10.00～16.00	"
	加茂皮膚科	"	10.00～16.00	"
	小島医院	24日～26日	13.00～15.00	一般診査及び精密検査
	今村医院	"	13.30～15.00	"
	"	"	9.00～12.00	"
南波多町	小島医院	"	13.00～15.00	"
	助広医院	"	9.00～12.00	"
松浦町	福岡医院	15日～17日	10.00～11.30	"
	近藤医院	"	10.00～11.30	"
	日浦医院	"	13.00～15.00	"
大川町	山口医院	"	13.00～15.00	"
	平山医院	"	14.00～16.00	"
二里町	山元外科	"	13.00～15.00	"
	太田整形外科	"	14.00～16.00	"
	井手診療所	"	13.00～15.00	"
	毛利病院	"	14.00～16.00	"
	市民病院	"	13.00～15.00	"
東山代町	内山産婦人科	"	13.00～15.00	"
	立石医院	"	10.30～12.00	"
	滝野診療所	15日～17日	10.30～12.00	"
山代町	西田病院	15日～17日	14.00～16.00	"
	樋口医院	"	13.00～15.00	"
	博仁会医院	"	14.00～16.00	"
	黒木医院	"	14.00～16.00	"
	水上医院	"	11.00～12.00	"
	向山診療所	"	10.30～12.00	"
	社保浦の崎病院	"	9.00～12.00	"

# 市民のページ

## 国体のアナウンスはまかせて

### 市内の高校生21名が特訓中

51年若楠国体に向けて、市内4高校から選抜された1年女子生徒の皆さんが、今、名アナウンサーをめざして猛勉強中です。

研修生は、伊万里学園高校(5人)・伊万里農林高校(2人)・伊万里高校(8人)・伊万里商業高校(6人)のあわせて21人です。

51年国体が2年後となるため、アナウンサーの研修には各校とも1年

生が起用され、役割りは、本市開催種目の一つである軟式野球(5会場)のアナウンスとスコアブックの記入が主なものです。

5月24日の発会式を皮切りに、隔週土曜日中央公民館で約3時間の研修を受けているほか、今までに、佐賀球場や福岡平和台球場へ出向いて現地研修なども行っています。

また、このアナウンサー研修の講師には光武久子さん(松島町・市体育指導委員)が当たり、短期間にもかかわらず献身的な指導により、研修生の腕も回をかさねるたびにめきめき上達しています。

研修生のテスト・ケースとして9月27日から30日まで、国見台・伊万里商業高校野球場で開かれた、高松宮賜杯第18回全日本軟式野球大会では、すばらしい出来ばえをみせ、遠

来の客はもとより観衆のみなさんの好評を博しました。このあと、51年までの2年間、21人の皆さんの努力と、本番での成果を期待します。



▶アナウンスに声をからす高校生◀



**共同募金**  
10月1日から

「赤い羽根」で親しまれている共同募金運動が、今月から始まります

昨年、皆さんから寄せられたあたたかいお財産は158万をこえています。そのうち、およそ98万円(61%)が市に還元され、市社会福祉協議会からの助成を加え、約107万円を南波多町原屋敷や東山代町浦川内の児童遊園地など5つの施設と児童の育成費、母子、老人福祉などに活用されています。

今年の募金目標額は、一般154万円、歳末助け合い82万円、あわせて236万円です。皆さんのご協力をお願いします。

## 国見台にカンナ600本を移植

### 連合婦人会が花いっぱい運動

市連合婦人会(小杉マツエ会長=8,000人)の各支部長・本部役員約20人が参加して、9月17日、国見台陸上競技場の周辺に「カンナ」の株600本を移植しました。

これは、市が蓮池公園の整備工事を行うため、そのままはうつておくのはかわいそうと同婦人会にお願いし、51年若楠国体も控えていることから、「花いっぱい運動」の一つとして心よく引き受けさせていただいたものです。

全員タスキがけで、汗をふきながらの作業でした。

カンナは、夏に赤や黄の花をつけ

る多年草で、国体時にはみなさんの目を楽しませてくれることでしょう



▶タスキ掛けで移植する婦人会◀

## 胃ガン集団検診

▷対象者 30歳以上の方（胃の治療を受けている方・妊婦を除きます）

▷料金 300円

▷日時と場所

10月7日・29日 中央公民館

※時間 9時～12時（受付は9時～10時）

受診者は、受診の前日の午後10時以降、水など口にしないでください

## 妊婦検診と相談

▷日時と場所

10月8日 東山代町内山医院

15日 南波多町小島医院

〃 大川公民館（相談）

※時間 13時30分～15時

## 子宮ガン集団検診

▷対象者 30歳以上の方（妊婦を除きます）

▷料金 300円

▷日時と場所

10月9日 牧島小学校

14日 柳井町公民館

※時間 13時～15時（受付は13時～14時）

## 母親学級

▷日時と場所

10月8日 9時30分～12時

波多津公民館

## トンテントン祭りは

今月18・19・20日

次のかたからご寄付をいたしました。厚くお礼申しあげます。（敬称略）

## 社会福祉事業費へ

◆香典返しを寄付

。齊藤大助（山代町楠久亡父貞一）

。松尾涉（山代町浦の崎亡母ハル）

。松本サヨ（山代町久原二区亡夫佐々右衛門）

。山口守（大川内町正力坊亡母ソノ）

。五島順一（二里町作井手亡母ユキ子）

。大坪縁（大川町山口亡母レイ）

。大平輝善（佐世保市大宮亡母ソノ）

。丸田隼人（大坪町白野亡父茂）

。山崎定（大坪町古賀夫重雄）

。熊川茂夫（南波多町水留亡義父山辺逸善）

。杉山儀平（黒川町花房亡母ヨネ）

。原田幹夫（南波多町笠稚亡母タケ）

。多久島陽一郎（東山代町亡母タケ）

町四二一六 亡長男修）

。松尾寛（下土井町亡義母板井ニヲ）

。今坂千之（南波多町古川亡母カド）

。田中英夫（東山代町白幡亡父弥三郎）

。山口辰美（松浦町中野原亡母シツノ）

。山下ウキエ（本町四丁目亡夫喜助）

。久浦茂吉（大川町宿父見）

。阿部保美子（山代町楠久津亡母イシ）

。塚部ハナ（波多津町浦亡妻キマ）

。中島チエ子（大坪町上古賀夫見清）

。岸田薰（黒川町真手野亡母シモ）

。山口勇（松浦町中野原亡妻キマ）

。白石明（山代町楠久津亡父原作）

。井上春男（黒川町畠川内亡母キヨ）

。五島順一（二里町作井手亡母ユキ子）

。松本サヨ（山代町久原二区亡父左々右衛門）

。金子光良（山代町久原一区亡父清太郎）

長浜 亡母シヨ）

。永島勇二（山代町鳴石尾町亡母ナツ）

。北川フサ（上黒一千円）

。田中正市（新天町老人センター指定）

。五千円（本町二丁目老人センター指定）

。松原正市（新天町老人センター指定）

。五千円（本町二丁目老人センター指定）

。尾町亡夫の一周年忌寄付金として老人センター指定）

。五千円（本町二丁目老人センター指定）

。阿部保美子（山代町楠久津亡母マツ）

。塚部ハナ（波多津町浦亡妻キマ）

。中島チエ子（大坪町上古賀夫見清）

。岸田薰（黒川町真手野亡母シモ）

。山崎定（大坪町古賀夫重雄）

。永島勇二（山代町鳴石尾町亡母ナツ）

。北川フサ（上黒一千円）

。金子光良（山代町久原一区亡父清太郎）

。五千円（本町二丁目老人センター指定）

金を老人センター指定）

。式万円（太田尾ジン）

。五千円（本町二丁目老人センター指定）

◆篤志寄付

。拾六万五千円（伊万里イシヨーの益金を）

。武千円（匿名（伊万里）

。警察署経由（一千六千式百円）

。池田幸子（瀬戸町民謡教室謝礼）

（昭49・9・20現在）

# ことむのページ

むとう まえだ

## 武藤・前田さんが1等

しせんきよ

### 市選挙ポスターコンクールで

伊万里市明るい選挙推進協議会が市内の小・中学校のおともだちから募集した「明るい選挙ポスター・コンクール」の審査は、9月18日、市役所で行われました。

おともだちから寄せられた作品は小学校114点、中学校131点で、審査の結果、1等には大坪小学校5年生の武藤えりさんと、滝野中学校1年生の前田誠子さんの作品が選ばれ



▶武藤えりさんのポスター◀  
ました。

武藤さん、「だれでもが安心して明るい生活ができるためには、若い人だけでなく、お年寄りも投票しなければなりません。みんながこぞって投票してもらうことを願って出品してみました。1等になって、こんなにうれしいことはありません。」

前田さん、「選ぶ人も選ばれた人もそろって政治に参加し、美しい自然をいかし、清らかな手で政治を築いてもらうために応募しました。」

なお、佳作までの作品は、県内の市や町・村で選ばれたおともだちの作品といっしょに、県の選挙管理委

員会の審査を受け、その中から全国

コンクールに出品されます。

入賞したおともだちは次のとおりです。

#### 〔小学校の部〕

- |                    |
|--------------------|
| 1等 武藤えり (大坪小5年)    |
| 2等 田中昭則 (波多津小6年)   |
| 〃 市丸裕一 (波多津東小4年)   |
| 3等 井手ひろのり (波多津小1年) |
| 〃 市丸利正 (波多津東小6年)   |
| 佳作 田中弘二 (波多津小6年)   |
| 〃 池田弘典 (〃 5年)      |
| 〃 奈良崎英樹 (波多津東小4年)  |
| 〃 古川小百合 (〃 )       |



#### ▶前田さんのポスター◀

佳作 池田紀代子 (南波多小5年)

#### 〔中学校の部〕

- |                  |
|------------------|
| 1等 前田誠子 (滝野中1年)  |
| 2等 岩野佐由合 (黒川中2年) |
| 〃 野林辰美 (滝野中3年)   |
| 3等 小嶋芳枝 (黒川中2年)  |
| 〃 畑間エリ (〃 1年)    |
| 佳作 井手勝美 (〃 )     |
| 〃 脇山純子 (〃 )      |
| 〃 東山記美子 (大川中2年)  |
| 〃 兼武由美子 (黒川中1年)  |
| 〃 松尾さゆり (大川中2年)  |

しゅつけじょうしや ぼしう

## 話し方大会の出場者を募集

伊万里市が誕生して、今年は20年目に当たります。

この記念すべき年を迎、市子どもクラブ連合会は、これから伊万里市を背負って立つ皆さんが、どのような夢をいだき、希望をもつているかを発表していただくために、11月10日、市民会館大ホールで、市制施行20周年記念、市長杯争奪の第8回伊万里市子ども話し方大会を開くことにしました。

市の中央公民館では、この話し方大会に出場するおともだちを募集しています。

出場ご希望の方は、10月28日までに、各町の公民館を通じて、中央公民館へ申し込んでください。市内に住む小学生と中学生で、それぞれの所属する子どもクラブ連合会長の推せんがあれば、出場することができます。

ます。

課題は、市制施行20周年記念にふさわしいもので、次のテーマを参考してください。

- ・あすの伊万里市のすがた
- ・ふるさとをこう思う
- ・のびゆく伊万里
- ・市制施行20周年にあたって
- ・伊万里市の発展とぼくらの役割
- ・ぼくの見た郷土伊万里
- ・伊万里市の文化と産業

発表する時間は、小学生は4分以内、中学生は5分以内です。

なお、大会では、団体は、各町の子どもクラブ対抗で行い、個人は、小学生の部と中学生の部に分けて表彰を行い、それぞれ、最優秀賞・優秀賞・優良賞が贈られます。どしどし、各町の子どもクラブ連合会長の推せんをうけて応募してください。